

「多職種連携講演会」

私たちの街で 最期まで

求められる在宅医療の姿

医療・介護の専門職による多職種連携・顔の見える関係づくりの一環として、在宅医療講演会とグループワークを行います。おおぜいの参加をお待ちしています。

日時 平成30年11月8日(木) 午後6時30分～8時30分

会場 クロステン 2階 大ホール

内容 ・講演 講師 太田 秀樹 氏

・グループワーク

対象 医療及び介護職員 約100人

参加 別紙にて申し込みください。

締切 11月2日(金)



(平成29年10月みんなでワーキング)

問い合わせ

一般社団法人十日町市中魚沼郡医師会つまり医療介護連携センター

電話 025(752)3606 FAX 025(750)1422

主催 一般社団法人十日町市中魚沼郡医師会

共催 十日町地域振興局健康福祉部

十日町市・津南町・十日町地域介護支援専門員協議会

「多職種連携講演会」

私たちの街で 最期まで

求められる在宅医療の姿

日時：平成30年11月8日(木) 午後6時30分～8時30分
会場：クロステン 2階 大ホール

- 1 あいさつ
- 2 講演 [私たちの街で最期まで ～求められる在宅医療の姿～]

講師 太田 秀樹 氏

プロフィール

医学博士、医療法人アスムス理事長、全国在宅療養支援診療所連絡会事務局長。「医師と患者が信頼関係を築ける医療」を目指し、1992年、全国に先駆けて24時間365日対応で「人生の終焉までを支える」

在宅医療をスタート。医師、歯科医師、看護師、リハ職、薬剤師、管理栄養士、介護士などがチームを組んでサービスを提供するなど、在宅医療のクオリティ向上を目指している。2010年には、在宅医療を推進するための地域診断標準ツールの作成などを目標に掲げた研究プロジェクトが、科学技術振興機構(RISTEX)の高齢社会の問題に取り組む研究開発において採択され、医師、研究者として活躍。在宅医療普及促進のため講演、会議、執筆など様々な活動を行なっている。



- 3 グループワーク

グループごとに講演の感想等を話し合う。

- 4 閉会